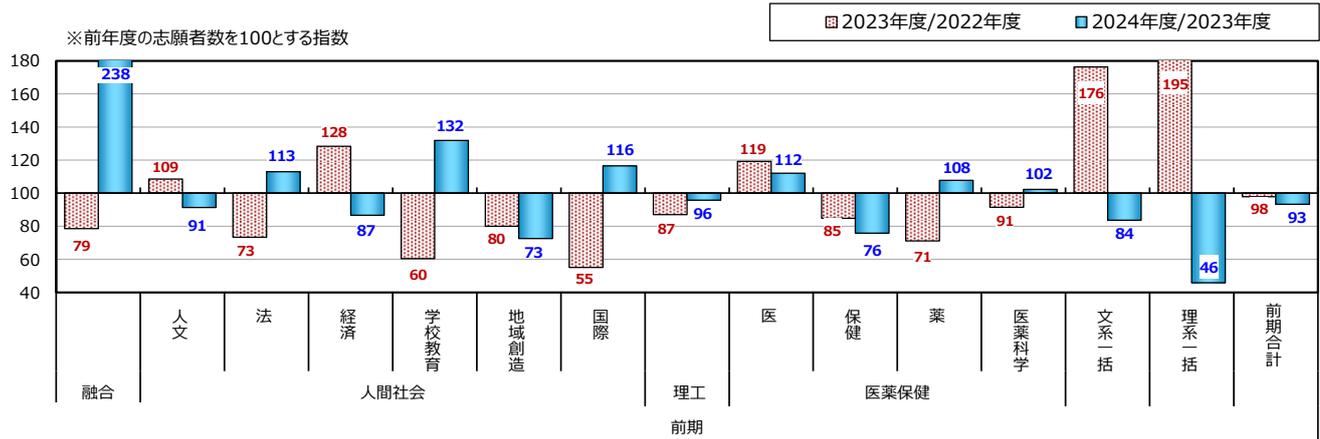


金沢大：大学全体ではやや減少、融合は激増も一括入試は文理ともに大幅減少 前期：-249 人



<b>主な入試変更点</b>	募集人員：融合(観光デザイン)<前>…(文系傾斜)12人→26人、(理系傾斜)6人→14人 (スマート創成科学)<前>…(文系傾斜)6人→15人、(理系傾斜)12人→27人 人間社会(人文)<前>…120人→117人 理工(数物科学)<前>…67人→64人 (機械工・フロンティア工・電子情報通信)<前>…230人→202人 (地球社会基盤)<前>…76人→75人 医薬保健(医)<前>…84人→82人 文系一括<前>…70人→72人 理系一括<前>…80人→83人
----------------	---

**COMMENT** ※( )内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、前期のみの募集で、249人(93)のやや減少。志願倍率は2.4倍→2.3倍にダウン。学域別(医薬保健は学類別、一括入試は募集単位別)では、融合(238)は(スマート創成科学)(294)が「大学・高専機能強化支援事業(高度情報専門人材の確保に向けた機能強化に係る支援)」に、(観光デザイン)(283)が「魅力ある地方大学の実現に資する地方国立大学の定員増」に選定された影響もあり、学域全体で募集人員が61%増加だが志願者増加率がこれを上回り、志願倍率は1.6倍→2.4倍にアップしたのが目立った。一方で、一括入試<理系>(46)、一括入試<文系>(84)はいずれも前年度激増の反動で大幅減少。医薬保健(保健)(76)は2年連続大幅減少。

**<前期日程>**

- 融合(238)**は、前年度大幅減少の反動と、募集人員61%増加の影響もあって激増。学類別では、3学類全てで激増、志願倍率もアップ。(スマート創成科学)(294)は募集人員が133%増加したが、志願者数の増加率が上回り、志願倍率は2.0倍→2.5倍にアップ。ただし、<理系傾斜>(223)は増加だが、志願者数の増加率を募集人員の増加率(125%)が上回り、志願倍率は2.2倍→2.1倍にダウン。(観光デザイン)(283)は募集人員が122%増加したが、志願者数の増加率が上回り、志願倍率は1.7倍→2.1倍にアップ。ただし、こちらも<理系傾斜>(192)は増加だが、志願者数の増加率を募集人員の増加率(133%)が上回り、志願倍率は2.0倍→1.6倍にダウン。募集人員の増減がなかった(先導)(181)は2年連続大幅減少の反動で激増、志願倍率も1.5倍→2.7倍にアップ。募集単位別でも<文系傾斜>(172)、<理系傾斜>(196)のいずれも激増で、志願倍率もそれぞれ1.8倍→3.1倍、1.2倍→2.3倍にアップ。なお、いずれの学類でも<文系傾斜>の志願倍率が<理系傾斜>の志願倍率を上回った。
- 人間社会(99)**は、微減だが前年度大幅減少に引き続き2年連続減少。志願倍率は2年連続で2倍に達しなかった。学類別では、増減がそれぞれ3学類ずつ。増加の3学類は(学校教育)(132)、(国際)(116)は大幅増加、(法)(113)は増加でいずれも前年度大幅減少の反動。一方で、減少の3学類は(地域創造)(73)は大幅減少で3年連続減少、(経済)(87)は前年度大幅増加の反動で減少、2018年度以降前年度の反動による増減が継続、(人文)(91)は減少。
- 理工(96)**は、募集人員の7%減少もあり、やや減少。志願倍率は2年連続約1.9倍で、2倍を下回った。募集単位別では、5募集対中3募集単位が減少。(機械工・フロンティア工・電子情報通信)(78)は募集人員の12%減少もあり大幅減少、志願倍率も2.0倍→1.8倍にダウン。また、(物質工)(92)は3年連続減少、(数物科学)(93)もやや減少で3年連続減少。いずれも志願倍率は1.8倍を下回った。一方で、(生命理工)(163)、(地球社会基盤)(127)はいずれも前年度大幅減少の反動で大幅増加。また、志願倍率もそれぞれ1.8倍→2.9倍、1.6倍→2.1倍とアップした。
- 医薬保健(医)(112)**は、募集人員は2%減少だが、前年度大幅増加に引き続き2年連続増加。志願倍率は3.5倍→4.0倍にアップ。
- 医薬保健(保健)(76)**は、2年連続大幅減少。募集単位別では、4募集単位が全て減少。理学・作業併願入試の(保健/理学療法学、作業療法学)(61)、(保健/診療放射線技術学)(72)、(保健/看護学)(81)は大幅減少、(保健/検査技術学)(92)は減少。
- 医薬保健(薬)(108)**は、前年度大幅減少の反動で増加。志願倍率は3.4倍→3.7倍にアップ。
- 医薬保健(医薬科学)(102)**は、前年度減少の反動はなく前年度並。
- 一括入試<文系>(84)**は、前年度激増の反動で大幅減少。志願倍率は3.9倍→3.2倍にダウン。
- 一括入試<理系>(46)**は、前年度ほぼ倍増の反動で半減以下。志願倍率は6.6倍→2.9倍にダウンし、前期募集となった2021年度以降で初めて3倍を下回った。